

春のよき日



文責 (校長 白濱忠昭)

1 星空を見上げて

我家では、朝食づくりは私の仕事です。6 時前に起床し、まずすることは、十数秒、空を見上げることです。今は、南東の空に、金星と木星が並び輝く、神秘的な光景を見ることができます。心を広く持ち、朝食づくりをスタートします。



11 日、「私たちは星のカケラ」～星はみんなつながっている～と題し、コスモプラネタリウム渋谷の解説

員 永田美絵先生による講演会を開催しました。星座の話や神話から始まり、宇宙の広大さや地球の誕生など、日ごろ学校では話題が少ない内容に、子どもたちは真剣なまなざしで聞き入っていました。特に、星の爆発や破片の衝突等で地球が誕生し、水の存在や太陽からの距離等の偶然で生命が誕生したことを聞き、奇跡の星「地球」で、こうして過ごせる幸せ感を共に感じていました。

今、夜空の星も綺麗です。オリオン座や冬の大三角など、おなじみの星 (星座) を目にすることができます。太古の方も見上げたであろう天空を、親子で味わってみてはいかがでしょうか。いつもと違った会話ができるかもしれません。

【長崎新聞記事】(H31.1.19)

NHKラジオ「子ども科学電話相談」の天文担当でコスモプラネタリウム渋谷(東京)の解説員、永田美絵さん55の講演会が11日、佐世保市立春日小(瀬戸越3丁目、白濱忠昭校長)で開かれ、子どもたち約620人が星や星座の成り立ちについて学びました。

永田さんは星の一生について、宇宙のガスが集まって星が生まれると、窒素や酸素などをつくりながら、

「最後に爆発して作り出した物質を宇宙に放出する」と解説。「血液の中の鉄も骨の中のカルシウムも星が爆発してできた。(生き物の)命は、さかのぼると星のかけらになる」と話しました。

さらに、地球がある「天の川銀河」の中だけでも数千億の星があると説明。「一人一人がここにいることは奇跡。たくさん美しいものを見て、楽しいことをすることが地球に生まれた役目」と呼び掛けました。

6年の(こ)は「宇宙の広大さが分かった。もっとたくさん星や星座の物語を知りたい」と話しました。

(嘉村友里恵)

星や星座の成り立ち学ぶ

佐世保・春日小で講演会



児童に星の一生や星座の物語について話す永田さん
＝佐世保市立春日小

2 インフルエンザ流行警報

17日、長崎県は、インフルエンザの患者数の急増傾向から、**流行警報**を出しました。佐世保市では、21日の防災無線で、次のような**予防対策**のお知らせがありました。十分に留意していきましょう。

- 外出後、手洗いやうがいを行きましょう。
- 十分な栄養と休養をとりましょう。
- 咳が出るときは、マスクを着用しましょう。
- 体調が思わしくない時は、早めに受診しましょう。



本校の状況としては、現在10名弱の欠席者(含む教職員)で推移しているところです。ただ、新聞の「インフル情報」を見てみますと、市内や市周辺で、学級閉鎖等が掲載されています。22日の給食集会では、マスクを着用して実施する等、予防に努めていきます。ご家庭での**予防対策**も、よろしくお願いします。

3 ご協力、よろしくお願いします。

1月も残り少なくなりました。各学年、卒業・進級に向けて、まとめの時期を迎えています。特に、6年生は、卒業式までに登校する日数をカウントダウンし、1日1日を大切に、思い出づくりに励んでいます。

今年度の**卒業式は、3月19日(火)**です。この日は**学年**により登校時刻が異なります。また、下校時刻も通常より早まりますので、保護者及び登下校の**交通安全指導**に関わる地域の皆様、ご留意ください。



安全指導等、ご協力よろしくお願いします。

【登校時刻】

- 3～5年生 通常通り
- 6年生 9時から9時20分までに学校に着くように登校
- 1～2年生 11時50分から12時までに学校に着くように登校

【下校時刻】

- 全学年 12時35分頃(多少前後する場合があります。)

4 「むかし遊び、ワークショップ」再案内(H31.1.24付け)が配布されました。

大野地区協議会、佐世保市社会教育委員の会が主催します「むかし遊び。ワークショップ」が、**2月3日(日)**、9時45分から、**大野地区公民館**で開催されます。**参加費・昼食無料**で参加賞もあります。興味のある方は、**29日(火)**までにお申し込みください。詳細は、配布プリントをご覧ください。



..... 切 り 取 り

※ ご意見、ご感想がありましたら、子どもたちを通して、ご連絡ください。